

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月8日 (2012.11.8)

【公表番号】特表2012-513052(P2012-513052A)

【公表日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2011-541455(P2011-541455)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/22 (2012.01)

G 0 6 Q 10/00 (2012.01)

A 4 7 K 1/00 (2006.01)

A 6 1 G 12/00 (2006.01)

A 6 1 H 35/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 6 A

G 0 6 F 17/60 5 1 0

A 4 7 K 1/00 Z

A 6 1 G 12/00 Z

A 6 1 H 35/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月21日 (2012.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医療施設における衛生遵守を監視するシステムであって、  
施設内の複数の患者および複数の医療従事者のための複数の個人タグ、  
1メートルの距離内にある患者の個人タグを認識する、医療従事者により携帯されるセンサ、

0.5メートルの距離内で前記センサにより認識されるタグを備えた洗い場、および  
医療従事者によって携帯される制御装置であって、複数の個人タグのうちの1つを携帯している医療従事者が複数の個人タグのうちの1つを携帯している患者に接触する前に洗い場にアクセスしたか否かを検知するようにプログラムされた制御装置、  
を備えたシステム。

【請求項 2】

前記複数の個人タグは、RFIDタグを含む請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

医療従事者によって着用される前記個人タグは、医療従事者の手の衛生状態を示す状態表示を含む請求項 1 又は請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記状態表示は手の衛生状態の視覚的表示を提供する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記状態表示は状態の変化の可聴な表示を提供する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記状態表示は、前記個人タグがある患者の個人タグの一定の近さの範囲内にある場合

に可聴な警告を提供し、前記手の衛生状態は「清潔である」以外である請求項3に記載のシステム。

【請求項 7】

前記センサは医療従事者の手の動作領域に焦点を合わせた赤外線温度センサをさらに備える請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 8】

前記センサは医療従事者の手首に固定される請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 9】

医療施設における衛生遵守を監視するシステムであって、

施設内の医療従事者、患者および訪問客の間の皮膚接触を検知する装置、

0.5メートルの距離内で、医療従事者により携帯されるセンサにより認識されるタグを備えた洗い場、および

医療従事者によって携帯される制御装置であって、ある医療従事者が患者、訪問者、または別の医療従事者に皮膚接触する前に洗い場にアクセスしたか否かを検知するようにプログラムされた制御装置、  
を備えたシステム。

【請求項 10】

前記皮膚接触を検知する装置は、電気皮膚反応（GSR）、温度変化の検出、運動パターン認識（MPR）、皮膚電気反応（EDR）、および筋電図（EMG）からなる技術のうちの1つまたは複数から選択される請求項9に記載のシステム。

【請求項 11】

前記装置はGSRに基づく請求項10に記載のシステム。

【請求項 12】

前記装置は医療従事者の手首に配置される請求項9 ~ 11のうちのいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載のシステムと組み合わせられる請求項9 ~ 12のうちのいずれか一項に記載のシステム。